

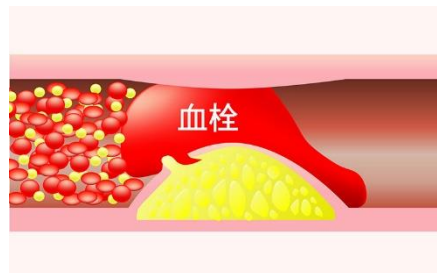
訓練想定に関する知識

1 虚血性心疾患とは

よく聞かれる「心筋梗塞」や「狭心症」をまとめて「虚血性心疾患」といいます。「虚血」とは「血がない状態」を意味します。つまり心臓に十分血がいきわたっていない状態が「虚血性心疾患」です。

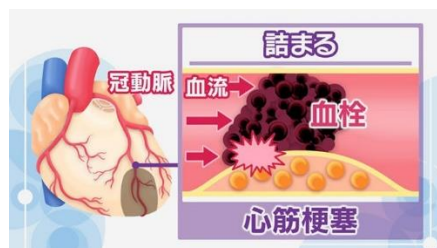
(1) 原因

コレステロールの塊などが血管の壁にたまって血液が通りにくくなったり、加齢により血管が硬くなったりすること（動脈硬化）で発生します。また、危険因子として高血圧や高脂血症、糖尿病、喫煙、ストレスなどがあげられます。



(2) 症状

- ① 激しい胸の痛み
- ② 呼吸困難
- ③ 冷汗
- ④ 嘔気・嘔吐など



(3) その他

心筋梗塞の致死率は40%と高く、そのうち病院に搬送される前に亡くなる人は8割以上にのぼります。

2 窒息とは

呼吸が阻害されることによって血中酸素濃度が低下し、二酸化炭素濃度が上昇して、脳などの内臓組織に機能障害を起こした状態をいいます。

(1) 原因

成人の窒息は、餅など、食べものをのどに詰まらせることが最も多く、飲み込む力が弱くなったお年寄りに高率です。また、飲み込む力が十分に発達していない乳児は、ピーナツや飴などを詰まらせることがあります。よちよち歩きの乳幼児は、おもちゃや硬貨など何でも口に入れてしまい、のどに詰まらせることがあります。

(2) 症状

窒息の最初の症状はせきこむことですが、完全にのどに物が詰まると声が出なくなります。のどのあたりを両手でかきむしるような動作をすることもあります。いびきのような音を出し、徐々に呼吸が弱くなることもあります。顔が真っ青になったり、けいれんを起こしたり、意識がなくなることもあります。

(3) その他

口腔内の異物を確認後、喉頭鏡やマギール鉗子を使用し、異物を除去します。その後、挿管チューブを使用し、気管挿管を実施します。



マギール鉗子



挿管チューブ



喉頭鏡



気管挿管

3 呼吸器疾患とは

呼吸器疾患は、呼吸器に生じる病気の総称です。呼吸器は、人が生命を維持するために行う呼吸に関与する臓器・器官のことです。呼吸に関わる器官が複数あるために、一口に呼吸器疾患と言っても、多くの病気が存在し多様な症状が現れます。

(1) 原因

呼吸器疾患の代表的なCOPD（慢性閉塞性肺疾患）は、別名「たばこ病」といわれたる程、煙草の原因が多い。喫煙年数などに比例して高くなるので、早く禁煙すればするほど予防効果が大きくなります。

(2) 症状

- ①しつこい咳や痰
- ②気道に起こる炎症により分泌物が増える
- ③動いたときの息苦しさ
- ④病状が進行すると安静にしているでも息切れするようになる
- ⑤体重の減少など

(3) その他

COPD（慢性閉塞性肺疾患）では、酸素吸入器を使用していることが多い。

